

財団概要

名称 公益財団法人 九電みらい財団
 設立日 1954年8月27日
 (旧 公益財団法人 九配記念育英会)
 所在地 〒810-8720
 福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号
 電話:092-982-4627 FAX:092-982-4676
 代表者 代表理事 辻 慎一
 (九州電力(株)地域共生本部 部長)

事業内容 九州地域に広く貢献することを目的に、豊かな自然環境の保全活動や環境教育活動、次世代向けの環境活動を支援する活動、学資の給与等を実施。

①環境活動
 九州電力(株)社有林のある、くじゅうエリア(大分県)を中心に取り組む環境保全活動や環境教育、植林活動

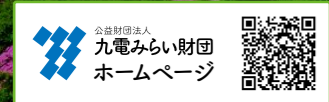
②次世代育成支援活動
 非営利団体が取り組む「次世代の健全育成」に寄与する活動のうち、「子どもたちの自然を大切に育てる心」を育む活動を対象とした助成事業

③奨学金事業
 学生(留学生を含む)の人材育成を目的に学資を給与

九州の未来のために。
 豊かな自然環境と
 子どもたちが輝く未来を。

「九電みらい財団」は、九電グループ各社にご支援いただいています。

- | | | | |
|------------------|---------------------|-----------------|---------------|
| 九州電力株式会社 | Qsol株式会社 | 株式会社九電ハイテック | 西九州共同港湾株式会社 |
| 九州電力送配電株式会社 | 株式会社QTnet | 株式会社九電ビジネスパートナー | 株式会社ニシコー |
| 大分エル・エヌ・ジー株式会社 | 株式会社QTmedia | 株式会社九電ビジネスフロント | 西日本技術開発株式会社 |
| 大分共同火力株式会社 | 株式会社キューデン・インターナショナル | 九電不動産株式会社 | 西日本空輸株式会社 |
| 北九州エル・エヌ・ジー株式会社 | 九電記録情報管理株式会社 | 九電みらいエネルギー株式会社 | 西日本プラント工業株式会社 |
| 株式会社九建 | 株式会社九電工 | 株式会社キューヘン | ニシム電子工業株式会社 |
| 九州高圧コンクリート工業株式会社 | 九電産業株式会社 | 光洋電器工業株式会社 | 株式会社菱熱 |
| 九州メンテナンス株式会社 | 株式会社九電送配サービス | 誠新産業株式会社 | |
| 九州林産株式会社 | 九電テクノシステムズ株式会社 | 株式会社電気ビル | |
| | 九電ネクスト株式会社 | 戸畑共同火力株式会社 | |



森で自然に親しむ「現地体験型環境教育」とVR等のデジタル技術を用いた「デジタル環境教育」

森の役割を学ぶ。 自然を大切に作る心を育む。



子どもたちの環境保全意識を啓発し、将来の九州の環境保全につなげることを目的として、体験型の環境教育を行っています。

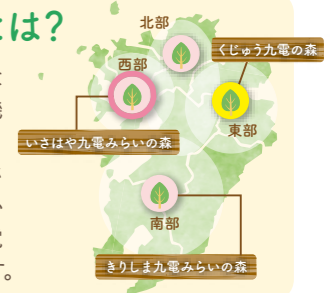
「くじゅう九電の森」とは？

水力発電に必要な水を安定供給するための「水源涵養林」として、九州電力が大切に守り育ててきた社有林。2019年には育成100周年を迎えました。多くの動植物が暮らすとても豊かな森です。



「九電みらいの森」とは？

環境教育や市民交流の拠点となる森づくりを通して、環境教育の機会を九州各地に拡大しています。2022年から長崎県諫早市に「いさはや九電みらいの森」、2024年から鹿児島県霧島市に「きりしま九電みらいの森」の整備を進めています。



「九電みらい財団」の取組み



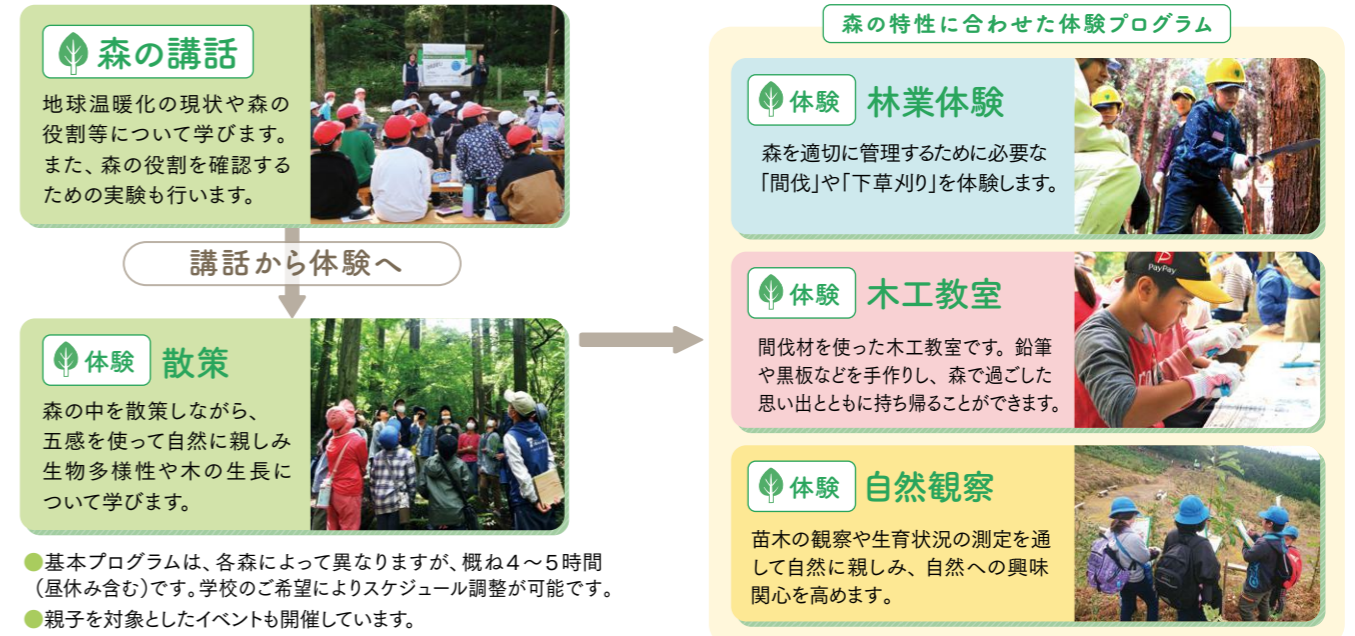
九電みらい財団は SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向け、取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



現地体験型環境教育 基本プログラム

森の講話で学んだことを体験を通じて実感し、理解を深めていただきます。

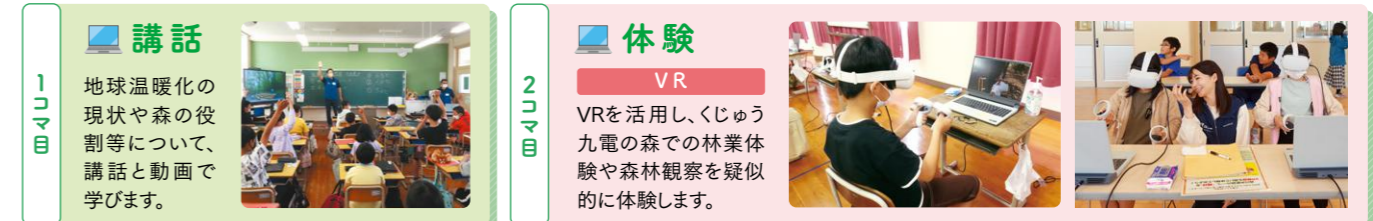


- 基本プログラムは、各森によって異なりますが、概ね4～5時間(昼休み含む)です。学校のご希望によりスケジュール調整が可能です。
- 親子を対象としたイベントも開催しています。

デジタル環境教育 (出前形式:45分×2コマ)

学校にしながら「森での環境教育」を体験できます。

VR(バーチャルリアリティ)やCG動画などのデジタル技術を活用し、「学校にしながら」くじゅう九電の森を体験できる新しいプログラムです。季節や天候に左右されることなく、臨場感あふれる環境教育を提供します。



くじゅう坊ガツル湿原一帯での環境保全活動

湿原の環境維持。 美しい自然を後世に。

くじゅう坊ガツル湿原周辺の景観や生態系を維持するため、地域の皆さまと一緒に環境保全活動に取り組んでいます。

くじゅう
坊ガツル湿原は

2005年
国際的に重要な湿地として
ラムサール条約に登録されました
2024年
「**未来に残したい草原の里100選**」
に認定されました(第3回選定地域)

平治岳周辺は

2023年
環境省「**自然共生サイト**」に
認定されました



くじゅう坊ガツル湿原一帯での環境保全活動の詳細はHPをご覧ください。
(<https://www.kyuden-mirai.or.jp/environment/wetland/>)



坊ガツル湿原

野焼き活動 8-3月

かんぼく
灌木や雑木を焼き払い、害虫を駆除し、植物の新しい芽吹きを促すことで、湿原の環境を維持しています。地元団体、企業のボランティア、九電グループの社員らが参加して行っています。



希少植物保護活動

7月

絶滅の危機に瀕している植物の生態系を守るため、人や動物により持ち込まれた外来植物を根から抜きとる作業を行っています。



平治岳
ひいじだけ

ミヤマキリシマ植生保護活動 および登山道整備活動 4・11月

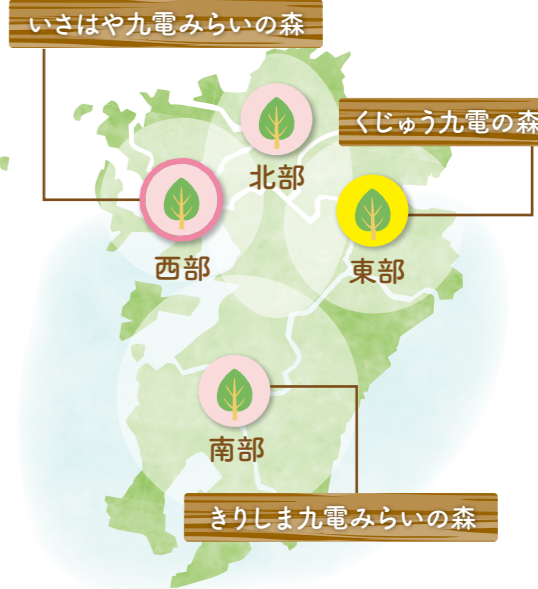
くじゅうエリアの春の風物詩であるミヤマキリシマ(大分県準絶滅危惧種)を守るため、平治岳において生育の支障となる灌木を伐採するほか、あわせて登山道の整備も行っています。



九電みらいの森プロジェクト

環境教育や市民交流の 拠点となる森づくり。

環境教育や市民交流の拠点となる森づくりを目指して地域との協働による植林に取り組み、地域の皆さまと一緒にカーボンニュートラルに取り組んでいくことを目的とした「九電みらいの森プロジェクト」。くじゅう九電の森(大分県)で当財団が実施している環境教育や環境保全活動を九州全域に広げていきます。



いさはや九電みらいの森

～四季の彩りと緑がひろがる
みらいに繋げる森づくり～

プロジェクトの第一弾として、2022年1月に諫早市、長崎県と企業の森づくり協定を締結し、長崎県諫早市にて森づくりに取り組んでいます。

きりしま九電みらいの森

～人、地域、森を『健幸』にする森づくり～

プロジェクトの第二弾として、2024年1月に霧島市、鹿児島県、九州電力(株)鹿児島支店と森づくり協定を締結し、鹿児島県霧島市にて森づくりを始めました。

地域との協働による森づくり



【植林や育林を通じた環境教育のフィールド】



【市民交流の拠点となる憩いの森】



「九電みらいの森プロジェクト」の活動詳細はHPをご覧ください。
(<https://www.kyuden-mirai.or.jp/environment/planting/>)



環境分野における次世代育成支援活動

みらいの九州を支える 子どもたちのために。



九州の豊かな自然環境をみらいにつなげることで、子どもたちの体験活動を通じた健やかな成長を目的として、九州各地の諸団体が取り組む「子どもたちの自然を大切に育てる心」を育む活動への助成事業を行っています。

助成事業の詳細はHPをご覧ください。
(<http://www.kyuden-mirai.or.jp/support>)



募集する活動

子どもたちの自然を大切に育てる心を育む活動

1 山・川・海などの 保全活動



2 自然の大切さを 学ぶ活動



3 資源の大切さを学ぶ エコ活動



助成対象団体 九州地域で活動する非営利団体 (法人格の有無は問いません)

贈呈式の様子

九電グループの関係者にも出席いただき、九州各エリアごとに贈呈式を実施しています。



ご支援のお願い

九電みらい財団は、皆さまのご協力により環境教育や環境保全活動等の諸活動に取り組んでいます。活動を継続的にを行い、より一層の充実を図るためには、さらに多くの方のご支援とご協力が欠かせません。当財団の趣旨にご理解とご賛同いただき、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【ご寄附】

- 決済サービス「congrant」を利用してお申し込み頂き、クレジットカード(VISA、MASTER、JCBほか)で決済させていただきます。
- なお、ご利用にあたり、簡単な登録手続き(氏名、住所、電話番号、生年月日、メールアドレス等)が必要です。

【個人の方】 ①都度寄附:1回 1,000円
②継続寄附:1回 1,000円

【法人の方】 1回 100,000円

当財団HPの「お問合せ」にお問合せください。

ご寄附の方法につきましては、当財団ホームページの「寄附のお願い」ページをご覧ください。
(<http://www.kyuden-mirai.or.jp/contribute/>)



【みらいの森を育てようプラン】



- 毎月の電気料金にあわせて、当財団への寄附金300円をお支払いいただく九州電力株式会社の電気料金プランです。
- いただいた寄附金は、当財団が取り組む植林、育林、環境教育や、環境保全活動に活用します。



みらいの森を育てようプランの詳細は、九州電力(株)のHPをご覧ください。
(https://www.kyuden.co.jp/user_menu_plan_mirainomori.html)



これまでの歩み

- 1954年8月 財団法人九配記念育英会 設立
- 2013年8月 公益法人制度改革に伴い、「公益財団法人九配記念育英会」に移行
- 2016年5月 一般財団法人九電みらい財団 設立
- 2021年4月 九電みらい財団と九配記念育英会が合併し、「公益財団法人九電みらい財団」へ